

リサイクルE炉から排出されるスラグ



JX金属環境のリサイクルE炉（溶融炉）で産業廃棄物を処理した後、生成されるガラス質状の粒状物です。

主成分

Fe	鉄	約	16%
CaO	酸化カルシウム	約	16%
SiO ₂	シリカ	約	30%
Al ₂ O ₃	酸化アルミニウム	約	10%
MgO	酸化マグネシウム	約	3%

比重 1.8～2.0g/cm³

スラグの年間使用量

年間 約20,000t/年の生産量

- ①ケーソン 約16,000t/年
- ②サンドブラスト材 約5,000t/年

日立港のケーソンとは



茨城県の日立港内に防波堤設置する工事の中で、防波堤の基礎として使用されるコンクリート製の筐体をケーソンと言います。

概要

(縦×横×高さ) 16m×20m×16m

港湾工事や海洋工事では、波浪や潮流の条件が厳しい場合があります。その為、海底の支持層が比較的浅い場合にケーソンを設置します。ケーソンを海底に沈め、防波堤や橋梁の基礎として用います。また、連続的にケーソンを設置して海底トンネルを構築する工法もあります。

発生スラグ全量販売により、リサイクル率100%を達成！



日立港 ケーソン設置までの流れ



① スラグ荷降ろし



② 集積・仮置き完了



③ ガット船への積込準備



④ ガット船への積込



⑤ 沖ケーソンへの運搬



⑥ ケーソン牽引



⑦ ケーソン設置



⑧ スラグ充填



⑨ スラグ充填作業



⑩ スラグ充填完了



⑪ コンクリート蓋据付



⑫ コンクリート蓋据付完了



⑬ コンクリート充填



⑭ コンクリート充填完了



⑮ 防波堤据付



⑯ 防波堤据付完了